

音声ガイド：雲仙の歴史

雲仙の歴史は、放浪僧である行基が、満明寺を建てた 701 年に始まる。続く何世紀かの間、大きな寺の存在が、雲仙地域に強い影響を与えた。1500 年代後半に山中の寺や神社が破壊されるまで、住民の大半は僧侶だった。

仏教の影響を受けているという証拠が山中で見られる。たとえば右側に三途の川と呼ばれる川がある。これは仏教の言い伝えである死者の魂があの子に向かうときに渡る川に関連している。渡る場所は、生きている間の罪の重さによって違う。温泉を意味する地獄という言葉が仏教の地獄界から使われている言葉であるように、この川の名前もふさわしい名前と言える。

もちろん現在では、雲仙は日本最初の国立公園のひとつとして有名だが、国立公園とは自然の美しさや地域の歴史を保存するために制定されたものだ。休暇を楽しみに来る海外からの観光客のために 1934 年に指定された雲仙天草国立公園は、雲仙地獄のようなその景観を未来の世代のために保存し続ける。